

にしわが 福祉だより

編集・発行：社会福祉法人 西和賀町社会福祉協議会

〒029-5614 西和賀町沢内字太田1-30

TEL 0197-85-3225 FAX 0197-85-3234

E-MAIL info@nishi-shakyo.net

HOMEPAGE <https://nishi-shakyo.net/>

福祉だよりは赤い羽根共同募金の配分金で発行しております。

No.85 2023.11.15



じぶんの町を
良くするしくみ。

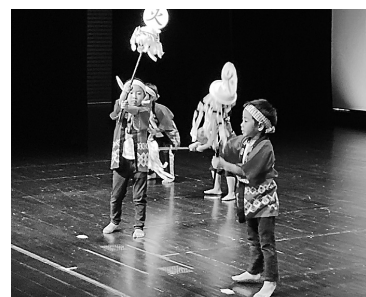
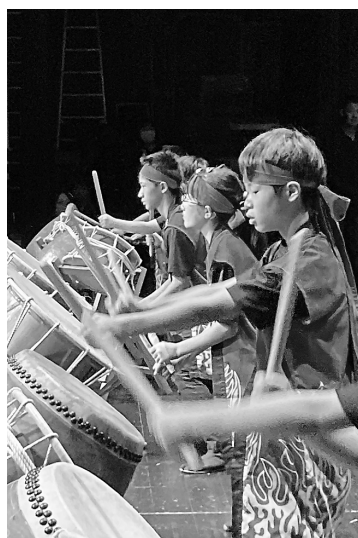
福祉まつりが開催されました



九月三十日(土)から十月一日(日)の両日、銀河ホールと悠々館を会場に、令和五年度西和賀町福祉まつりが開催されました。初日は、作品や活動紹介の展示のみでしたが、二日目は、銀河ホールを主会場に、模擬店やステージ発表、成年後見の相談ブースも設置しました。実行委員をはじめ、湯田中学校、沢内中学校、西和賀高校の生徒の皆様もボランティアとして参加していただきました。天気も良く、外で行った模擬店は、十一団体が出展し、多くの人が来場しました。商工会女性部の唐揚げや、ぎぜんそうの会の「ゆだ地饅」も飛ぶように売れ、午前中には完売していました。

この事業を通し、障がいの有無・老若男女問わず、すべての方の共感の和が広がりました。

二日間実施された展示部門では学校、保育所、社会福祉施設等二十団体の作品展示や紹介などが行われました。



ステージ部門では、『山の音楽隊』

『湯田みかぐらこども隊』『湯本鬼剣舞』

『保育所』など七団体が参加し会場を

盛り上げました。

教育支援資金

教育支援資金は高等学校、大学、専門学校等への就学に際し、授業料など継続的な経費「教育支援費」と入学金等一時的にかかる経費「就学支度費」の2種類の貸付があります。

資金種類	貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利子
教育支援資金	教育支援費 高校 月35,000円以内 高専 月60,000円以内 短大 月60,000円以内 (専門学校含む) 大学 月65,000円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内	無利子
	就学支度費 500,000円以内			

※教育支援資金の貸付を希望される場合は、必要書類などの詳細をご説明しますので社会福祉協議会に、まずはお電話でご相談ください。

問合せ先：西和賀町社会福祉協議会本所 電話 85-3225

＊ ハウスヘルパー 秋の統一活動

ハウスヘルパーが今秋も活躍しています。西和賀町の厳しい冬に向けて秋の統一活動が11月3日～11月17日まで行われます。今回の申し込みは26件で、会員の皆さんで手分けをしながら、戸車交換などを行います。

又、10月1日の福祉まつりでは「包丁研ぎ」を行い、益金3,000円を福祉協議会に寄付されました。



— ご寄付ありがとうございます —

これまで社協にたくさんの寄付が寄せられました。地域福祉を推進するための財源として活用させていただきます。ありがとうございます。

6月13日	匿名希望 様	30,000円
10月2日	ハウスヘルパー 様	3,000円
10月4日	匿名希望 様	10,000円

赤い羽根共同募金街頭募金

赤い羽根共同募金運動の一環として、十月七日(土)道の駅錦秋湖並びに湯夢プラザ前で街頭募金が実施されました。今年のボランティアは婦人連絡協議会、民生児童委員協議会、そして、西和賀高校生四名も加わりました。皆さんの元気な呼びかけに、行き交う人もにっこりと募金していました。

今年度は、オリジナル缶バッジを作成し、とても評判も良かったためか、二カ所合計で四万六千五百五十円と多くの募金が寄せられました。



今年も地域歳末たすけあい運動が
十二月一日からスタートします

歳末たすけあい募金に
ご協力ください



目標額は、一、四四〇、〇〇〇円です

『歳末たすけあい運動』は、共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア、民生児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、福祉ニーズを持つ世帯への支援、誰しもが安心して年末の時期を過ごすことができるよう、みなさんの参加と理解を得て多様な福祉活動を展開します。

運動期間は、十二月一日から十二月三十一日までの一か月。趣旨をご理解いただき、温かいご協力をお願いします。

昨年度は、チャリティの延期もあり、実績額が九十三万二千四百円でした。配分内容は生活困窮世帯 二十五世帯 三十五万円、在宅介護等世帯 五十七世帯 二十八万五千円 母子父子世帯 十四世帯 七万円 です。

又、在宅介護者リフレッシュ、障がい者施設支援、冬期除雪活動支援の事業として十三万円配分しました。

令和六年度福祉のまちづくり支援事業
助成事業募集のご案内

「住み慣れたまちでいつまでも安心して暮らしたい」という私たちの願いを叶えるため、自ら課題を解決しようとする力や、関心、目的を地域で共有し、共に支え合うしくみが必要とされています。岩手県共同募金会では、皆様からいただいた募金を「じぶんの町を良くするしくみ。」として身近な地域福祉活動に活用いただくため、次のとおり助成事業を募集します。

事業実施期間 令和六年四月一日から令和七年三月三十一日まで

助成団体 地域の福祉向上を目的に活動する県内のボランティア・NPO団体や町内会・自治会等任意の住民グループ

助成金額 二十万円以内

申請期限 令和五年十二月十五日(金)

助成例 サロンで使う輪投げセット(単位老人クラブ)、グラウンドゴルフ用品(自治会など)

詳細については、社協本部(電話八五―三二二五)までお問い合わせください。

スノーバスターズへ
十万円のご寄付

去る十月三十一日(火)、岩手県建設業協会北上支部(八重樫博之支部長)様より、冬期間の除雪ボランティア活動費用として、十万円のご寄付をいただきました。

北上支部様からは、平成九年から、活動を補完する資金面からの支援を長年継続して行い、平成五年から発足したスノーバスターズの基礎固めと発展に多大なる貢献をされてきています。

頂いた寄付金については、スノーバスターズの活動費(ボランティア保険や備品費)として活用いたします。誠にありがとうございました。



災害ボランティアセンター設置運営訓練

岩手県内の市町村社会福祉協議会は、災害発生時の相互連携のネットワークを構築しています。

その中、10月12日(木)西和賀町高齢者生活福祉センター「悠々館」で災害ボランティアセンター設置運営訓練が開催されました。当日は、関係機関や団体、応援社協、西和賀町、NPO、県社協が一堂に会し、災害ボランティアセンターの設置・運営の方法を確認し、その際に生じる可能性がある課題の対応を検討しました。

水害を想定しての訓練となりましたが、気象の変化、町の災害対策本部立上げ、ボランティアセンターの立ち上げ、災害状況の把握



と支援の依頼内容、そしてボランティアの派遣等一連の流れで行われました。参加された46名の方も有事の対応とのことで真剣に取り組まれていたようです。

訓練終了後、受付での留意点（新規、2回目以降で窓口を分ける）や、専門職（医師・看護師等）の確保や各部署での情報の共有など、今後参考になるアドバイスを受けました。

ひとり暮らし高齢者交流

9月20日(木)今年度2回目のひとり暮らし高齢者交流会が開催されました。前回までは参加者をグループに分けて行っていたのですが、今回は全体での開催となりました。

内容は花巻方面へのお買い物。約50名の方が一堂に会し、楽しい会話・ショッピングを楽しみました。



ふれあい運動会

9月23日(土)北上市の多目的催事場でふれあい運動会が開催されました。ふれあい運動会は北上管内の障がい者施設利用者のスポーツ交流会で、今年度3年ぶりの開催となりました。



参加者それぞれ久しぶりの対抗競技で、真剣な眼差しで取り組んでいました。

ゆうあい健康芸能まつり

十月十七日(火)北上市老人クラブ連合会が中心となり、ゆうあい健康芸能まつりがさくらホールで開催されました。日頃から練習している唄や踊りを出し合い、楽しいひと時と明日への活力を養うことを目的としています。

この事業には西和賀町老人クラブ連合会の女性部が中心となり、十五名で友情出演しました。

この日のために十月上旬から練習に励み、大きなサングラスをかけ、足を大根の一本漬けに見立てながらの楽しい「西和賀節」を熱演しました。

岩手県老人クラブ大会

老人クラブの活動の発展と高齢者福祉の向上を図ることを目的に、第五十四回岩手県老人クラブ大会が十月十九日(木)奥州市文化会館「Zホール」で開催されました。

オープニングでは胆江地区の伝統芸能の披露があり、講演では大谷翔平選手ふるさ

と応援団顧問の

立花公夫氏より、

大谷翔平選手の

少年時代のお話を伺うことが

できました。

式典では表彰

も行われ、老人

クラブ育成指導

功労者として、本町から二名の方が会長表

彰に浴せられました。ご紹介いたします。

老人クラブ連合会理事・川舟黒森絆の会会長

中川 昭彦様

老人クラブ連合会会長・野々宿青空の会会長

高橋 定信様

おめでとございます。

老連体力測定会

十月二十四日(火)沢内農業者トレーニングセンターで「高齢者の体力測定会」が会員約二十七名の参加で開催されました。

文科省制定の新たな体力テストを健康づくり活動に取り入れたものです。

測定項目は、①握力 ②上体起こし ③長



座体前屈 ④開眼片足立ち ⑤10m障害物歩行 ⑥六分間歩行の六項目で行われ、前回測定結果との比較で、参加された皆さんは一喜一憂。笑顔のため息が交錯していました。

民生委員OB会研修

民生委員OB会は昨年十一月三十日付で退任された民生委員が中心となり、今年一月に発足した新たな組織です。会員相互の交流と自分たちでできる地域福祉活動を模索し、ボランティア連絡協議会の加入、福祉まつりの参加など幅広い活動を行っています。

九月十二日(火)

十三日(水)会員

相互の交流も兼

ね、山形方面の

歴史・自然等を

学ぶ研修旅行を

実施しました。

今後とも皆様

の応援をお願いします。



第18回

12月3日(日)

西和賀町チャリティショー

開場 11:30 開演 12:00 場所 銀河ホール

プログラム(出演順)

- ◆湯田こども太鼓 「明神祭り太鼓」「明神太鼓」
- ◆西和賀町母子寡婦福祉協会 「踊り/真っ赤な太陽」
- ◆湯田みかぐらこども隊 「みかぐら」
- ◆てまり 「歌/お楽しみ！」
- ◆スコップ三味線 「みちのく節」「南部俵積み唄」
- ◆湯本鬼剣舞少年団 「刀狂い」「一番庭」
- ◆山の音楽隊(フルート吹き隊) 「演奏/フルート三重奏」
- ◆上野々地区協議会 「み～んなで ダンス♪」
- ◆西和賀町老人クラブ連合会 「踊り/西和賀節」
- ◆湯本地区 「踊り/いごっこ魂」
- ◆カトレアの会 「踊り/津軽の花」
- ◆やよい会「踊り/お楽しみ！」
- ◆沢内民舞同好会「踊り/新宿時次郎・まなじり」
- ◆山の音楽隊(昭和歌謡分隊) 「演奏/昭和歌謡曲」
- ◆介護の仕事理解促進事業「介護おとぼけ座」 「演劇/お楽しみ！」
- ◆西和賀商工会女性部 「お楽しみ！」
- ◆川尻二区オール一座 「音楽劇/爆笑柿地藏ものがたり」

チャリティ協力金 大人 300 円 小中高生 100 円

※プログラムに変更が生じる場合がございます。ご了承ください。

主催 第18回西和賀町チャリティショー実行委員会

共催 西和賀町婦人連絡協議会・西和賀町社会福祉協議会・西和賀町共同募金委員会

後援 西和賀町・西和賀町教育委員会・西和賀町民生児童委員協議会・西和賀商工会

お問い合わせ：0197-85-3225 (西和賀町社会福祉協議会)